

システム開発ビジネスにおける収益構造転換に関する調査

一般社団法人 情報サービス産業協会

本調査にご回答いただく内容はすべて集計され、個別企業が特定できない形で処理されます。個別企業の情報を外部に公表することは一切ありません。

■ 本調査の回答対象

本調査においては、貴社の**経営者**もしくは**経営企画部門**の方に回答をお願いしたいと考えております。

■ ご返送について

ご多忙のところ恐縮ですが、**2018年6月15日(金)まで**に、「メール添付」または「郵送」のいずれかにてご返送いただけますようお願い申し上げます。郵送でのご返送先は、次の「お問い合わせ先」にある住所と同じです。

■ お問い合わせについて

本調査に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

一般社団法人 情報サービス産業協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-4 S-GATE 大手町北 6F

TEL : 03-5289-7651(代表) FAX : 03-5289-7653

担当 : 情報サービス産業協会 企画調査部 大原

E-mail : research@jisa.or.jp

➡ 質問は、次のページから始まります

■ ご回答者様の情報

ご回答に先立ち、以下にご回答者様の情報をご記入ください。
郵送回答の場合はご担当者のお名前を送って頂いても構いません。

貴社名	
ご担当者	お名前
	部署・役職名
電話番号	
E-mail	

1. 貴社の概要について

問 1-1 貴社は何年に設立されましたか。 年（西暦を記入）

問 1-2 貴社の従業員数は、現在何名ですか。該当するものに○をつけてください。（1つだけ選択）

- ① 50 人未満
- ② 50 人～100 人未満
- ③ 100 人～300 人未満
- ④ 300 人～500 人未満
- ⑤ 500 人～1000 人未満
- ⑥ 1000 人～3000 人未満
- ⑦ 3000 人 以上

問 1-3 貴社の **2017 年度**の売上高をご記入ください。 百万円（数字を記入）

※問 1-3,4,5 について、2017 年度の売上が確定していない場合は、把握している直近年度と読み替えてご回答下さい。

問 1-4 貴社の売上高と営業利益、研究開発費の **2016 年度と 2017 年度**を比較した際の増加率について、次の選択肢から選んでください。（該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください）

売上高 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上
営業利益 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上
研究開発費 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上

※研究開発費とは、直近年度における技術調査研究や自社製品、サービスに要した費用とします。

問 1-5 貴社の売上高と営業利益、研究開発費の **2017 年度と 2018 年度**を比較した際の増加見込みを、次の選択肢から選んでください。（該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください）

売上高 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上
営業利益 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上
研究開発費 : ① マイナス ② 0% ③ 10%未満 ④ 10～20%未満 ⑤ 20～50%未満 ⑥ 50%以上

問 1-6 貴社の主要な事業ドメイン（最大の売上高を占める事業分野）は、下記のどれに該当しますか。該当するものに○をつけてください。（1つだけ選択）

- ① 受託開発（システム化コンサルを含む）
- ② パッケージソフト販売
- ③ ソフトウェア基盤の提供（クラウドサービスやデータセンタなど）
- ④ 技術コンサルテーション
- ⑤ エンジニア派遣
- ⑥ その他（ ）

問 1-7 問 1-6 で選んだ貴社の主要な事業ドメインの占める売上の割合を記入下さい。(数字を記入)

%

問 1-8 貴社の取引先別における売上の割合をご記入ください。(数字を記入)

※取引先は相対している事業者の業種でお答え下さい

- | | | |
|------------------------|----------------------|---|
| ① 金融 | <input type="text"/> | % |
| ② 製造 | <input type="text"/> | % |
| ③ その他民需（金融、製造に含まれない民需） | <input type="text"/> | % |
| ④ 公共（国家公務、地方公務 など） | <input type="text"/> | % |
| ⑤ 社会インフラ（電気、ガス、通信など） | <input type="text"/> | % |
| ⑥ 同業者（情報サービス業者） | <input type="text"/> | % |

問 1-9 貴社の保有技術や技術の利用状況など企業の強みを記入下さい（自由記入）

※無い場合は”特になし”を記入下さい。※特に収益への貢献は考慮しなくて結構です。

- ① 製品・サービス（証券業務パッケージ、クラウドサービスなどの製品やサービスの保有）

- ② 特化業務分野（年金業務、物流などの業務分野）

- ③ 特化技術分野（クラウドシステム開発、AI 技術、セキュリティー関連技術など）

2. 事業環境の変化と課題／対策状況について

問 2-1 貴社の主要な事業の環境変化についてお聞かせ下さい。(該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください)

	←そう思わない		強く思う→		
① 顧客の我々に対するビジネスニーズが変化している	1	2	3	4	5
② 顧客のシステム更新サイクルのスピードが上がっている	1	2	3	4	5
③ 顧客のシステム担当部門が弱体化している	1	2	3	4	5
④ 顧客から要望される技術要件が広範囲かつ先進化している	1	2	3	4	5
⑤ 顧客からのコスト圧縮の要求が強まっている	1	2	3	4	5
⑥ IT 技術者が不足している	1	2	3	4	5
⑦ 人件費が安い新興国企業が参入している	1	2	3	4	5
⑧ 技術力の高いベンチャー企業が参入している	1	2	3	4	5
⑨ いままでと異なる競合企業が参入している	1	2	3	4	5
⑩ 技術革新のスピードがあがっている	1	2	3	4	5
⑪ 受託開発の生産性が低下している	1	2	3	4	5
⑫ その他上記に該当しないことがありましたら記入下さい。(自由記入)					

問 2-2 問 2-1 の変化に対して、具体的な課題となっている事項について記入下さい。(自由記入)

問 2-3 問 2-2 の課題に対して、対応状況に該当するものに○をつけてください。(1つだけ選択)

- ① 課題に対しての対策が明確になっており、対策に対し取組を実施している
- ② 課題に対しての対策が明確になっているが、具体的な取組は実施されていない
- ③ 課題に対しての対策が明確になってなく効果的方策を模索中
- ④ 大きな課題がない・課題がわからない

【”問 2-3 で①を選択した方”のみ、ご回答ください】

問 2-4-1 具体的に実施している取組をお聞かせ下さい。(自由記入)

【”問 2-3 で②及び③を選択した方”のみ、ご回答ください】

問 2-4-2 明確になっていない理由や実施されていない理由をお聞かせ下さい。(自由記入)

3. 中長期的な事業の方向性について

問 3-1 事業戦略として今後取り組むべき方向感についてお聞かせ下さい。(該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください)

※事業戦略としてスコープ対象外のものは「そう思わない」に○をつけてください

←そう思わない 強く思う→

- | | | | | | |
|-------------------------------------|---|---|---|---|---|
| ① 顧客業務に特化した SaaS や PaaS、パッケージの提供 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 顧客業務に特化したアウトソーシングサービスの提供 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 顧客業務特化した受託開発 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ クラウドサービスを活用したシステム化企画や設計コンサル | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ クラウドサービスを活用したインフラサービスの提供 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ クラウドサービスを活用した顧客システムの運用管理 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ システム開発内製化の支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ アジャイル型の受託開発 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ 汎用型のクラウドサービス (PaaS や IaaS など) の提供 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩ データセンター運営 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪ 先端技術(IoT・ロボット など) の事業化 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫ データ活用(情報分析・BI 導入 など)ビジネス | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑬ その他上記に該当しないことがありましたら記入下さい。(自由記入) | | | | | |

問 3-2 収益モデルとして今後取り組むべき方向感についてお聞かせ下さい。(該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください)

←そう思わない 強く思う→

【サービスの販売方法に関して】

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① アプリケーションサービスプロバイダ (ASPやSaaSなど) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② クラウド基盤プロバイダ (PaaSやIaaSなどソフトウェア基盤の提供) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ サービスメニュー化でのソフトウェア販売 (サービスの定型化、セミオーダー化のこと) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ ソフトウェアのライセンス販売 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ コンサルテーション (技術支援やシステム化支援) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

【サービスの収益計上に関して】

- | | | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|---|---|
| ⑥ レベニュー (売上) のシェア | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ プロフィット (利益) のシェア | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ レベニューやプロフィット以外の成果報酬型 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ その他上記に該当しないことがありましたら記入下さい。(自由記入) | | | | | |

問 3-3 今後優先して強化すべき人材スキルについてお聞かせ下さい。(該当するものにそれぞれ1つだけ○をつけてください)

←そう思わない 強く思う→

- | | | | | | |
|------------------------------------|---|---|---|---|---|
| ① AIなど先端技術 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② システム開発に関する最新技術 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 異業種人材との連携構築力 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 顧客業務知識 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ ソフトウェアの生産性向上や品質向上力 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ マーケティング/コンサルティング | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ ビジネスモデルプランニング | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ その他上記に該当しないことがありましたら記入下さい。(自由記入) | | | | | |

問 3-4 現状ビジネス（問 1-6 でお答え頂いた事業）について、2017 年度(直近年度) と比べ 3 年後／5 年後の会社全体の売上に占める割合について該当するものに○をつけてください。（それぞれ 1 つだけ選択）

【3 年後】

- ① 20%以上減少している
- ② 10%～20%の範囲で減少している
- ③ 0%～10%の範囲で減少している
- ④ 変わらない
- ⑤ 0%～10%の範囲で増加している
- ⑥ 10%～20%の範囲で増加している
- ⑦ 20%以上増加している

【5 年後】

- ① 20%以上減少している
- ② 10%～20%の範囲で減少している
- ③ 0%～10%の範囲で減少している
- ④ 変わらない
- ⑤ 0%～10%の範囲で増加している
- ⑥ 10%～20%の範囲で増加している
- ⑦ 20%以上増加している

問 3-5 新たなビジネス（問 3-1 で「強くそう思う」とお答え頂いた事業）について、2017 年度(直近年度) と比べ 3 年後／5 年後の会社全体の売上に占める割合の増加見込みについてお聞かせ下さい。
(数字を記入)

【3 年後】 % 増加

【5 年後】 % 増加

******* ご協力頂き、誠に有難うございました *******